

かむてん大抽選会開催



1月12日(日)、新庄市「最上広域交流センターゆめりあ」において「かむてん大抽選会」が開催された。

オープニングセレモニーでは、新庄市立日新小学校プラスバンド部による演奏や「かむてん合唱団」による歌声が披露された。また、新庄市のイメージキャラクターの「かむてん」(神室山の天狗)が登場し、会場を盛り上げた。

また、市民プラザにおいて宮沢賢治原作の「よだかの星」をアレンジした演劇を、多くの観客が見守る中、新庄市立新庄小学校の5,6年生が堂々と演じた。

このイベントは、新庄市商店会連合会(事務局:協同組合新庄専門店会)が、地域商店街活性化事業を活用して実施したもので、新庄市内の商店街で使える「かむてんカード」で貯まったポイントを抽選券と交換、加盟店より豪華景品が提供され、寒空にもかかわらず多数の人が訪れ、抽選会場は大いに賑わった。



今後の地震災害支援体制づくり等を調査研究している静岡県の三島市指定上下水道工事店協同組合(柳田理事長以下14名)が11月15日(金)山形市を訪問し、山形市管工事協同組合が、東日本大震災被災地への応急復旧工事へ協力した事例を紹介し、お互いの情報交換により交流を図った。

山形市管工事協同組合は、山形市が管理する水道施設が地震風水害等の災害発生時に給水機能を早期に回復するため、応急復旧工事に協力する「水道施設の災害に伴う応援協定書」を山形市水道事業管理者と締結している。

これまで、新潟県中越地震で長岡市水道施設応急復旧工事に8名派遣(5日間)、東日本大震災では岩沼市及び石巻市復旧工事に延べ63名派遣(12日間)した実績がある。

組合間交流